

広報だんち
10月号

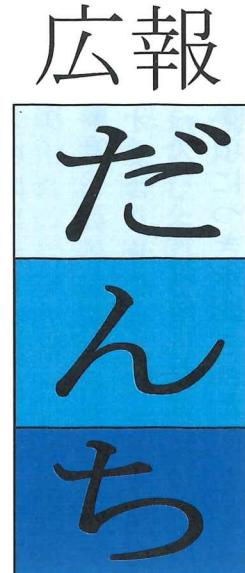
10月団地の言葉
「怠るな！保護具着用、
我が身を守ろう！」

今月から「消費税インボイス制度」が始まりました。皆さんも耳にする機会が多いインボイスとは、どの様な制度なのでしょうか。インボイスとは英語で「送り主が受取人に対して発行する貨物の送り状」の事を言いますが、消費税インボイス制度では売手から買手に正確な適用税率や消費税額等を伝える為に発行する「適格請求書」の事を言います。この適格請求書を発行する為には税務署に届け出て登録番号を貰う（課税事業者になる）必要があります。

適格請求書ではない請求書を受け取った場合、例えば消費税免税事業者との取り引きでは支払った消費税分が控除されなくなる、つまり課税事業者は仕入税額控除が適用されないので消費税を二重払いする事になってしまいます。その「消費税の二重払い」を避けようと、今後は免税事業者には仕事の発注を控えたいと明言している企業

もあるそうです。インボイス制度に反対する意見が多い理由の一つがその「受注減」とも言われております。他にもデメリットが存在しており、まず①事務作業や消費税の申告手続きが負担になる。②消費税とともに納めたら手取りが減る。等と言う理由に尽きると思います。他にもフリーランスの個人事業主等がインボイス制度に反対しているとニュースでも話題になりましたが、その理由としては「もともと安い金額で仕事を受注しているのに消費税分を納税すれば生活が成り立たない」と。かと言つて免税事業者のままだと税負担を増やしたくなる恐れがあり最悪の場合は廃業も考えなくてはならないと言う声もあるそうです。

10月団地の言葉
「怠るな！保護具着用、
我が身を守ろう！」



2023
10月号

NO.501

(協) 焼津水産加工
センター 発行
焼津市惣右工門1280番地の2

編集・総務係
発行: 令和5年10月30日

TEL・054-624-2111
FAX・054-623-3834

HP・<http://www.yazufpc.or.jp/>

インボイス制度反対の声を上げるのではなく、発注者に對して報酬アップ要請の声を上げるのが先では?」と思ひますが・・・。商売をするうえで適正価格と呼ばれる価格帯がありますが、預かった消費税を懐に納めなくては生活が成り立たない様な価格(報酬)は適正価格とは言えないのではないかでしょうか? 反対派の意見をニュースなどで見聞きする度に疑問に思いました。そこで「フェアトレード」と言う言葉が頭を過ります。途上国の農産物などを購入する時に適正価格で購入する事を言いますが、フェアトレードは低賃金による貧困対策や労働環境改善を目的の一つに掲げています。国内の事業者(免税事業者)に対してもフェアトレードの精神で仕事を発注する様にしていくべきではないでしょうか?

今月のだんちの言葉はK.G.Kさんの作品です。今月のだんちの言葉はK.G.Kさんの作品です。

今月の紙面

P 2 10月の定例役員会／54期生入国／実習生の交流会

P 3 工団連役員研修会に参加／環境整備を実施しました／新入職員のご紹介

P 4 カツオ情報／百味窓

11月の組合行事予定

11月13日(月)
定例役員会

11月の暦
11月3日(金)
文化の日

11月23日(木)
勤労感謝の日

◆10月の定例役員会◆

10月10日（火）に10月度定例役員会が開催されました。

1 上期損益（予測値）の報告

令和5年度上期が終了し、その損益について予測値を報告した。確定値は10月下旬に実施予定の「監事會（中間決算監査）」にて報告し、同会の開催報告も併せて11月度定例役員会にて報告する。

2 職員採用報告

管理部門への応募者1名と面接を実施し採用とした。10月16日（月）より勤務。

3 第11回対策室開催報告

9月21日（木）開催。設立より1年が経過し問題点・課題の洗い出しと改善が進められ一定の成果を上げたとされ定期開催は幕を下ろすこととした。

4 第54期実習生入国報告

9月29日（金）入国。3社12名（ミャンマー10名・タイ2名）11月1日（水）まで集合講習。

5 第55期実習生募集結果と面接について

3社8名の応募があり面接についてはWebにて行う。
6 庶務事項
「カツオまつりサミット」「県水産加工品総合品評会・審査会」など4項目の連絡・報告事項につき承認された。

◆54期生入国◆

54期生男子10名、女子12名、合計22名の内、第一陣12名は9月29日、中部国際空港より入国しました。



生3人を連れ、ある有名なレストランでお祝い食事会を開きました。日々、一緒に作業する仲間として、白鳥氏は実習生達の間では距離を感じず、上司兼友人で、実習生に信頼され、勤務時間外の交流も結構あります。日本社会の風習、生活習慣等を実習生達に紹介、案内し、特に秋ぐらいの祭り等の情報を提供して、実習生達を連れて参加している。

実習生の受け入れは少人数とは言え、このような交流は白鳥氏自身の努力が欠かせないです。実習生達は日本社会の理解を深めることで、仕事に対する自信も増え、社長は実習生に仕事を任せることができます。当団地の実習生受入れ企業は、目に見えないところで実習生との交流が多く、各社の生活指導員はそれなりの努力をしています。

技能実習制度改正の政策策定たき台は

先日、公表されましたが、具体的な纏めはまだ時間がかかると感じます。如何に変化しても、実習生立場の人材は日本社会に欠かせない者として、絶対にこれから増えます。

受け入れ側の努力で、間接的に日本社会の発展に貢献していると同じ、このよ

うな人材の大活躍を

大きく期待しております。

◆実習生の交流会◆

去る6月のある吉日、仲吉の白鳥工場長は実習生の誕生日で、社内のタイ出身実習



◆加工団連役職員研修会に



【写真】（奥）講師；足立理事長（大分）

於：倉敷市内

【写真】（奥）講師；足立理事長（大分）
於：倉敷市内
（左）足立理事長（大分）
（右）講師（大分）

当組合を含む全国69の団地組合にて構成される、全国工場団地協同組合連合会主催の「組合事務局専従役職員研修会」が、このほど岡山県のウイングバレイ協同組合（総社市）他にて開催され、当組合事務局長の水野が参加した。

年一回開催されるこの研修に、今年は29名が参集。メインテーマに【SDGs】を掲げ、工団連構成組合である大分金属工業協同組合の足立理事長のほか、関連団体（中小機構、商工組合中央金庫、ほか）による事業協議・事業紹介、更には今回ホスト役となつたウイングバレイ（協）での取組先進事例の紹介がなされた。

初日、工団連副会長でもある大分・足立理事長によるSDGs、更にはCO2削減やDX・デジタル化への取り組みを積極的に行うべしとの叱咤を含めたレクチャーのあると、中小機構のアドバイザーでもある日景中小企業診断士による



【写真】ウイングバレイ
(協)組合事務所

SDGsの理解を深めるワークショップなども行われ、ゲーム感覚でSDGs推進が世界へ与える影響の大きさを体感することがでできた。

ウイングバレイ協同組合は組合員数こそ当組合よりも少ないが、工場の規模が非常に大きく、敷地面積の合計が1,098,024平方メートル【332,152坪】と、当組合の10倍以上の規模である。組合職員は14名とのことだが、団地内従業員数は合計で2千3百人余り。組合設立も昭和37年とその歴史も長い。特徴的なのは団地が2つに分割され、約7キロほどの間隔があること。主な共同事業は共同受配電、排水処理、など。

駐車場外側の道路に面している部分に関しても10月中に草刈り機等を使用して整備する予定です。

を綺麗な状態で維持したいと思います。

清掃を行い駐車場



◆新入職員のご紹介◆



業務管理部 管理課

大畠 裕香

初めまして、10月16日より業務管理部管理課に配属されました、大

畠 裕香です。

前職では様々な製品の検品作業や梱包作業を行っていました。

休日は好きなアーティストのライブに行ったり、ドラマや映画などを見て過ごしています。

経験のない業務も多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、少しでも早く皆さんの力になれるよう頑張りますので、よろしくお願ひします。

早く効いてくれる事を願います。

これからどんどん

ん寒くなつていく

ので雑草もそこま

で生えてくる事は

無いと思います

が、1日数十分で

も時間がある時に

清掃を行い駐車場

を綺麗な状態で維持したいと思ひます。

駐車場外側の道路に面している部分に関

しても10月中に草刈り機等を

使用して整備する予定です。

を綺麗な状態で維持したいと思ひます。

駐車場外側の道路に面している部分に関

しても10月中に草刈り機等を

使用して整備する予定です。

た◆環境整備を実施しまし

10月7日（土）の午前中に組合業務管理部では第5駐車場内の環境整備を行いました。全員で植え込みの草むしりを行い、雑草のみでゴミ袋20袋以上集まりました。作業後には除草剤散布を行いましたが



カツオ

§ 2023年(1~8月計)の輸出入

※輸出はFOB価額、輸入はCIF価額

※財務省貿易統計データを加工して作成

<輸出>	2023年		2022年	
	数量 t	価額(千円)	数量 t	価額(千円)
タイ	11,023	2,766,982	5,269	1,081,632
フィリピン	954	281,225	1,665	387,754
ベトナム	123	32,817	495	104,532
計	12,113	3,089,328	11,168	2,384,222

<輸入>

<輸入>	2023年		2022年	
	数量 t	価額(千円)	数量 t	価額(千円)
インドネシア	21,840	5,122,508	9,619	1,909,551
マーシャル	817	193,352	1,531	276,749
ミクロネシア	745	181,965	238	39,073
計	24,525	5,757,812	12,733	2,512,785

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

水産庁統計データ・冷蔵水産物流
通統計を加工して作成

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2023年(単位:t)	17,090	15,683	18,729	14,416	15,725	16,770	18,078						116,491

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2023年1~8月計)

※水産庁統計データ・产地水産物流通統計を加工して作成

<生カツオ>	2023年		2022年		前年比%	数量 単価
	数量 t	単価	数量 t	単価		
<生カツオ>	38,134	365 円	24,690	388 円	154%	94%
<冷カツオ>	98,800	318 円	105,477	245 円	94%	130%
<カツオ合計>	136,934	331 円	130,167	272 円	105%	122%

§ 焼津水揚 (2023年1~9月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ
取扱高対比表を加工して作成

<1本釣カツオ>	2023年		2022年		前年比%	数量 単価
	数量 t	単価	数量 t	単価		
<1本釣カツオ>	9,541	402 円	9,961	383 円	96%	105%
<巻網カツオ>	40,642	277 円	39,577	210 円	103%	132%
<カツオ合計>	50,183	301 円	49,538	245 円	101%	123%

百味窓

異国風景—「衣・食・住・行」の食①

北京から東北へ向け、新幹線で800キロぐらいの距離を走っても、地球の水平線まで見える広さにトウモロコシの緑畑ばかり。この膨大な緑畑は秋の入口の一大風景と言える。この風景を見る人は恐らく外国人の誰でも、大陸はこういうものか想像する。

山東半島に行くと、野菜栽培は盛んで、長ネギ、玉ねぎ、ニンニクなどを大量に日本へ輸出している。近年、特に目立つのはゴボウです。以前栽培したゴボウは細く、曲がり、消費できる歩留まりが少ない。宇宙ステーションに人間が泊まることにより、ゴボウのタネ栽培が成功して、その種を利用して、山東半島で生産する。ゴボウの質が良く、太いし、まっすぐになる。ある会社は年間に取れる6割約1万トンを日本へ輸出して、600万ドルぐらいの収入を納まっている。国内消費でも、ゴボウ茶、ゴボウ天婦羅、ゴボウ煎餅、ゴボウ漬物等に利用され、タイ、ベトナムなどへも輸出する。

朝市に行った友人の話では、豚肉を売る売屋は朝4時に二頭の豚を仕入れ、10時までに完売した。スイカの時期では、売屋はトラックに目いっぱい積め、朝市に売りに来る。

朝市では、売屋は山ほどおり、セールの声、整然としない沢山の屋台、混乱しているようですが、10時の締め時間になると、ぴったり片づけをし、昔のゴミ散乱、道路混雑の風景は見えなくなり、無秩序のような秩序です。人口減少の流れはあるにしても、莫大な人口数量、大きな市場はいつまで続けるかは兎に角、朝市の風景を見るだけでも面白さを感じます。